

- 情報通信研究機構、東京工業大学大学院理工学研究科と連携大学院協定を締結
 - 平成20年2月21日
-

独立行政法人情報通信研究機構(以下、「NICT」という。理事長:宮原 秀夫。)は平成20年2月21日、国立大学法人東京工業大学大学院理工学研究科(工学系長:岡崎 健)と「東京工業大学大学院理工学研究科と情報通信研究機構との教育研究に対する連携・協力に関する協定」(以下、「連携大学院*1協定」という。)を締結しました。

記

NICTは、平成20年2月21日、東京工業大学大学院理工学研究科と連携大学院協定を締結しました。本連携大学院協定により、NICTの研究員が東京工業大学大学院理工学研究科の教員として、電子物理工学専攻先端電子工学講座分子インフォマテックス工学*2分野における単位授与を含めた大学院学生の指導を行うこととなります。分子インフォマテックス工学は、NICTが優れた技術力を有している分野であり、モバイル・フレキシブル・ユビキタスネットワークに代表される情報ネットワーク社会をさらに高度化するためのイノベーション革命に貢献できる可能性を有しています。

NICTでは従来から、東京工業大学大学院理工学研究科の学生を研修生として受け入れて指導するとともに、情報通信分野における共同研究を実施してきましたが、本連携大学院協定によってNICT-東京工業大学間の協力関係が一層強化されることとなります。

NICTはすでに13件の連携大学院協定を締結しており(別紙2参照)、今後も情報通信技術分野における優秀な人材育成に貢献していきます。

< 広報 問い合わせ先 >

総合企画部 広報室

栗原 則幸

Tel:042-327-6923

Fax:042-327-7587

< 本件に関する 問い合わせ先 >

研究推進部門 成果発展推進グループ

清川 雅博、大崎 祐次

Tel:042-327-7567

Fax:042-327-6866

< 用語解説 >

*1 連携大学院:

国や民間の研究機関と大学が協定等を締結し、その研究機関の研究者が当該する大学院の教育に参画するもので、当機構(NICT)のような研究機関と大学とが相互の研究活動の交流を促進し、大学での教育研究活動の一層の充実を図り、学術及び科学技術の発展に資するための制度です。この制度の下で、NICTの研究員が大学から連携教授や連携准教授の委嘱を受け、大学で講義を行うことができます。また、NICTが大学院生を研修員として受け入れ、NICT内で研究指導を行うこともできます。

*2 分子インフォマテックス工学:

分子間の相互作用や構造変化などを情報担体とする新概念の論理回路や情報ストレージ等を構築するための、精密で高密度な分子素子技術に関する研究分野です。

NICTの連携大学院協定締結の実績

連携大学院	開始時期	研究科等
電気通信大学大学院	平成5年度	情報システム学研究科
		電気通信学研究科
神戸大学大学院	平成11年度	自然科学研究科
首都大学東京大学院	平成12年度	システムデザイン研究科
兵庫県立大学大学院 (旧:姫路工業大学大学院)	平成12年度	理学研究科
		工学研究科
北陸先端科学技術大学院大学	平成13年度	情報科学研究科
大阪大学大学院	平成13年度	理学研究科
九州工業大学大学院	平成13年度	生命体工学研究科
横浜国立大学大学院	平成12年度	工学研究院及び工学府
上智大学大学院	平成14年度	理工学研究科
京都大学大学院	平成15年度	医学研究科
大阪府立大学大学院	平成16年度	工学研究科
武蔵工業大学大学院	平成18年度	工学研究科
けいはんな大学院・研究所連携プログラム	平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪大学大学院情報科学研究科 ・京都大学大学院情報学研究科 ・奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 ・国際電気通信基礎技術研究所 ・日本電信電話株式会社 NTTコミュニケーション科学基礎研究所